一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和7年度 理事会議事録（第1回）

開催日時：2025年5月9日（金）19:15～21:15

開催場所：宇都宮市茂原一丁目1021番地7（ZOOM配信）

出席理事：仲田、坂田、横山、渡邊、山口、岩瀬、寺尾、板倉、玉野、信末、野崎、和久井、上岡、野尻、染谷、須藤（智）、須藤（誠）、有馬、久米、

全理事20名中、19名出席（全員ウェブ会議システムによる出席）

出席監事：なし（全員ウェブ会議システムによる出席）

欠席：高村

陪席：なし

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM）を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

- 1) 第1回栃木県リハビリテーション学会の決算予算について
 - ・令和6年度決算により残金が士会に返金 52,639円
 - ・令和7年度OT士会からの負担金294,000円（令和6年度第4回理事会にて報告済み）が変更となり、315,000円となった。
 - ・本学会に関するHP掲載への費用は各士会持ちとなる。
- 2) 倫理問題事案について
倫理問題事案報告・申し出書の提出が県士会に1件あり。

事務局

【総務部】

- 3) 総会について
開催日：令和7年6月29日（日）
開催場所：ろまんちっく村 第1研修室
タイムスケジュール
10:00 理事集合
10:30 総会開会
11:50 総会閉会
12:00 撤収
13:00～14:00 総会後理事会
- 4) 総会議案書の発送について
5月5週には会員所属施設に郵送される見込み

【会員管理部】

- 5) 会員管理および会費納入状況について（4月28日の情報）
 - ・会員数：794名

入会届未提出：4名 士会非加入の協会員：138名 協会非加入の士会員：18名

入会者：2名（新規0名、再入会2名） 退会者：3名 強制退会者：21名

会費納入：令和6年度分 2名（16,000円）

令和7年度分 14名（112,000円）

領収証（4月28日時点）：14名分発行

・強制退会者について：令和6年度分年会費未納にて、21名を強制退会とする予定。総会后、会員資格喪失の通知を送付。

【財務部】

6) 令和6年度決算報告（詳細は財務諸表参照）

収入：7,376,434円（会費：6,544,000円 事業費：832,434円）

支出：6,504,140円（運営費：2,874,506円 事業費：3,329,634円 積立：300,000円） 収支差
872,294円

令和7年3月31日時点 流動資産（現金） 12,774,400円 特定資産（積立金）300,000円

（各局）事業執行率

局	予算額	決算額	差異	執行率
事務局	3,053,000	3,074,506	△21,506	100.7%
社会局	412,500	138,869	273,631	33.7%
広報局	821,000	634,691	186,309	77.3%
学術局	1,226,700	818,682	408,018	66.7%
地域局	626,000	356,032	269,968	56.9%
特設委員会	1,547,133	1,219,891	327,242	78.8%
常設委員会	242,500	161,469	81,031	66.6%

7) 令和7年度予算案

収入：7,244,500円（会費：6,552,000円 研修会参加費：692,500円）

支出：7,009,515円（運営費：3,103,000円 事業費：3,606,515円 積立金：300,000円）

収支差 234,985円

前年度繰越金：12,691,097円

【福利部】

8) 報告事項なし

社会局

【事業部】

9) 障害者スポーツ推進部門について

3/9（日）知的障害者ソフトボール 練習参加

3/16（日）栃木県障害者スポーツ地域連絡協議会 出席（岡田部員、坂主部員）

10) 次期体制検討会議について

3/12（火） 参加者：山口局長、野崎部長、間瀬副部長

【制度対策部】

11) 自動車運転支援推進部門について

・ 3/4（火）免許センター、教習所協会との意見交換実施。それぞれの機関に訪問し、県士会版運転支援パンフレットの連携部分についての意見交換、実車評価についての意見交換を行った。実車評価については、今後も相談しながら、運転支援パンフレットに盛り込めるようにしていく。

・ 3/14（金）第3回会議（6名参加）関係機関との意見交換報告、運転支援パンフレット検討、次年度予定など。

広報局

【広報部】

12) 会報誌について

「栃の実 No.112」を2月に発行、「No.113」については6月の士会総会後に発行予定。

会報誌「栃の実」の発行日程について

昨年度より、総会の内容や県学会の報告も掲載していることから、発行月が7月、11月、3月になることを予定している。

13) 部会開催について

①会報誌「栃の実 No.113」の進捗状況について

②栃木県作業療法士会のリーフレットの活用方法について

各委員会や施設のイベント等で大量のリーフレットを利用するような場合には、広報部から印刷したものを郵送することも検討している。

③会報誌とは別の一般向けの広報誌について

広報誌については、令和7年度中に1回発行を目指し、部会にて内容の検討を進めている。

【ウェブサイト管理運営部】

14) 部会開催について

①ホームページリニューアル最終確認について

②有料求人広告の掲載までの流れについて

③公式LINEについて

④公式Instagram等開設について

⑤R7事業計画、予算案について

15) ホームページリニューアル制作作業開始について

ホームページリニューアル案ができあがり次第、理事会でご意見をいただきたい。

16) マ・メールから公式LINEに移行について

公式LINE登録のお知らせについてはホームページ、マ・メール、総会資料へのチラシ（別紙資料）同封にて行う。

※マ・メールは2025年5月31日にて解約する（解約申請済み）。

17) 公式 Instagram、公式 X 立ち上げについて

ホームページ更新情報、学術大会情報、栃木県作業療法士会活動情報などの発信を予定している。

18) ホームページアクセス数について

別紙資料を参照。

学術局

【教育部】

19) 共通研修について

- ・ 第一回研修会・第一回事例検討会：7月5日（土）開催予定
- ・ 第二回研修会・第二回事例検討会：10月19日（日）開催予定
- ・ 第三回研修会・第三回事例検討会：1月開催予定

20) 選択研修について

- ・ 身体障害領域：11月開催予定

※現職者共通研修、領域別選択研修は2024年度までの入会者対象。

21) MTDLPについて

- ・ MTDLP 基礎研修（選択研修必須研修）：令和7年7月開催予定

※MTDLP 基礎研修は2025年度入会者も必須研修

- ・ MTDLP Step up 研修：令和7年10月開催予定

- ・ MTDLP 実践者研修（事例検討会）：令和8年1月開催予定【臨

※MTDLP 実践者研修について会員施設から実施要請あり（3回実施予定）。

22) 臨床実習指導者講習会について

- ・ 令和7年8月9日（土）、10日（日）

23) 生涯教育管理について

- ・ 研修会名簿登録責任者：R7年度より渡邊と染谷2名体制

24) 教育部口座数について

臨床実習指導者講習班を除く、共通、選択、MTDLP、生涯教育管理を統合することとした。事業費用口座と研修会費用口座で管理運営を行なっていく。

【研修部】

25) 会議について

- ・ 運営会議5月26日実施予定

【学術部】

26) 報告事項なし

【福祉用具部】

27) 報告事項なし

【学会支援部（新規）】 *総会后より活動開始予定

28) 報告事項なし

地域局

【地域共生社会推進部】

29) 報告事項なし

【地域活動支援部】

30) 報告事項なし

【災害作業療法推進部（新規）】 *総会后より活動開始予定

31) 報告事項なし

常設委員会

選挙管理委員会

32) 立候補届について

締切期日：令和7年5月20日

地域包括ケア・介護予防推進活動調整委員会

33) 報告事項なし

災害リハビリテーション対策委員会

34) 報告事項なし

特設委員会

第15回栃木県作業療法学会実行委員会

35) 会議報告について

○準備委員会

- ・第6回 2月20日(木) 19:30~21:00 OT参加者 牡鹿、須藤
- ・第7回 3月13日(木) 19:30~21:00 OT参加者 牡鹿、須藤
- ・第8回 4月8日(火) 19:30~21:00 OT参加者 信末、中澤、鶴貝、牡鹿、須藤
- ・第9回 5月12日(月) 19:30~予定

○議事録から特記事項（議事録は マイドライブ→県学会→第15回（第1回 POS 学会）を参照）

- ・HPは現在作成中。5月1日より開設とあるが、システムの関係上閲覧不可。
- ・第15回の学会誌は紙媒体とはせずHP上での閲覧とする。ISSNもオンラインジャーナルへ変更。
- ・ポスターは作成せず、チラシにて広報（総会資料に同封し、士会員所属施設、自宅会員宅へ配布）
- ・学術局部員の増員（小野寺聖史氏、秋草慎氏 共に足利赤十字病院所属）
- ・自助具コンテストを開催（学術局福祉用具部の協力依頼）
- ・演題募集は学生可
- ・令和6年度決算 予算：300,000円 支出総額122,082円 残金：157,918円 残金を7:5:3で分配。理学療法士会より3月31日に52,639円入金。
- ・開催日 令和8年1月25日

第16回栃木県作業療法学会実行委員会

36) 報告事項なし

第 25 回とちぎりハビリテーションフォーラム実行委員会

37) 会議報告について

開催日：2025 年 6 月 8 日(日) @健康の森・大講堂

テーマ：「思春期から社会参加までのメンタルヘルス～揺れる時期を行政・医療・家庭でどう支えるか～」 基調講演：穴水幸子氏（栃木医療センター精神科医長、精神科医）

シンポジウム：穴水幸子氏、横地信矢氏（栃木県精神保健福祉センター）、松坂伸行氏（青木病院）、高実子麻衣子（栃木登校拒否を考える会）

進行：野尻真生氏（マロニエ医療福祉専門学校）

広報：教育機関・精神医療機関等への郵送、県士会 HP 掲載、マメール配信、下野新聞社への依頼等を実施。総会資料と合わせた会員へのチラシ送付やその他効果的な広報を協議しながら進める。

今年度、横断幕「とちぎりハビリテーションフォーラム 主催：栃木県作業療法士会」のみを作成し、次年度以降も継続的に活用できるものとする。

第 26 回とちぎりハビリテーションフォーラム実行委員会

38) 会議報告について

第 25 回リハフォーラム終了後より、友利海邦委員長を中心に 2026 年開催の準備を進める予定。

学術活動支援委員会（新規）*総会后より活動開始予定

39) 報告事項なし

学生会員検討委員会（新規）*総会后より活動開始予定

40) 報告事項なし

II. 決議事項

1) 審議概要書について

「2024 年度事業報告および収支決算について」（仲田）

回答 18 件 賛成 18 件

→承認とする。

III. 審議事項

1) 2025 年度定時総会議案書について（仲田）添付資料あり

→修正して承認とする。

2) 定款施行規則について（仲田）

第 52 条 1 項および第 53 条の規定について意見を伺いたい。

【現行】（学会参加資格）

第 52 条 学会への参加資格は、日本作業療法士協会の会員であり、かつ本会会員であることとする。2 学生参加については、学生証の提示を必要とする。

第 53 条 本会開催の研修会への参加資格は、日本作業療法士協会の会員であり、かつ本会会員であることとする。

→検討していく。

3) 士会所有備品および販促品管理表について（仲田・横山・渡邊）別紙あり

2024年度末状況での一覧が大凡完成したため、確認いただき、今後の活用方法について意見交換をしたい。

→修正して承認とする。

→総務部より運用方法及び管理方法の案内を予定とする。

IV. その他

1) 夏の参議院選挙について

県士会の発送物、総会、研修会の際に広報物配布等の協力をしていく。